

# 川辺小学校いじめ防止基本方針

## — 学校教育目標 —

豊かな心を持ち、深く考え、たくましく自立しようとする子どもを育てる

### (家庭・地域との連携)

- 川辺小学校PTA
- 川辺地区公民館青少年育成部
- 川辺小スポーツ少年団等連絡協議会

### 【川辺小いじめ防止対策委員会】※心の教育推進委員会内

〈目的〉 本校におけるいじめの防止や対処等に関する具体的な取組を検討し、組織的な取組を推進する。  
 〈組織構成〉 校長、教頭、生徒指導主任、児童支援加配、養護教諭、関係担任・学年主任、教育相談員、SC、SSW、その他必要に応じた関係者及び外部専門家

### 〈関係機関等との連携〉

- 市教育委員会
- 県教委(総合教育センター)
- 南九州警察署(含スクールサポーター)
- 市福祉事務所
- 県児童相談所

### 【教育活動の重点】

- 分かる授業の展開による基礎・基本の定着と活用力の育成
- 職員一丸となった積極的な生徒指導の推進
- たくましい心と体を育む保健・体育・安全教育の推進
- 総合单元的な道徳学習による心の教育の推進
- 体験活動や異年齢集団活動を取り入れた特別活動の推進
- 仲間づくりを始めとする人権同和教育の視点に立った教育活動の推進
- 児童のニーズに応じた支援と児童や保護者への啓発を図る特別支援教育の推進
- 情報モラルの育成をめざした情報教育の充実
- 家庭・地域、幼小・小中連携教育の充実(幼稚園・保育園訪問)

### 【いじめの防止】

- 人権旬間の取組など人権教育の充実により、児童が安心して通える居場所づくりや仲間づくりを推進し、児童同士が認め合い、励まし合い、高め合う「みはたの心」を育む学級経営に努める。(「つらいことがつらいと言える」人間関係づくり)
- 適切な学習指導と学業指導により、1人1人を大切にしたい分かりやすい授業を展開する。(「分からないことが分からないと言える」授業づくり)
- いじめに関する職員研修により教職員の資質向上を図るとともに、教職員による不適切な認識や言動、差別的な態度をなくす。(人権尊重の視点に立った学校づくり)
- いじめ問題を考える週間を中心に、学級活動や児童会活動などで、いじめ問題実践授業やいじめ撲滅宣言、人権標語、人権ポスターづくり等に取り組み、児童がいじめ問題を自らの問題として捉えられるようにする。
- 保護者に対し、教育相談への積極的な参加や他保護者との情報交換を促したり、家庭での読書推進や様々な体験活動への参加を呼びかけたりする。

### 【いじめの早期発見】

- 事例研修等で些細な変化に気付く感性やいじめを見逃さない認知能力の向上を図り、日常の観察や生活ノート、無記名アンケート、教育相談、学校ネットパトロール事業検索結果の活用等により幅広く情報を収集する。
- 児童や保護者が相談しやすい雰囲気を作るとともに、休み時間等でも教職員の目の届く体制を作り、積極的な情報交換を行う。
- 友達の心の痛みを感じ取り、気になる点を教師や保護者等に積極的に話したり、アンケートなどに正直に答えたりする児童に育てる。
- 保護者や地域に対し、アンケートへの協力や積極的な情報提供を呼びかける。

### 【いじめに対する措置】

- いじめを発見した場合には、特定の教職員で抱え込まず、アンケートや個別面談による事実確認や情報の共有等、速やかに組織的に対応する。
- 被害児童や知らせた児童を守り通すとともに、加害児童や周りの児童に対しては、人格の成長を目指して、教育的配慮の下、毅然とした指導を行う。事案によっては、警察との連携や出席停止などの措置も講ずる。
- 休み時間や放課後等でも教職員の目の届く体制を作り、さらなるいじめの深刻化を防ぐ。
- 臨時の学級会や児童集会等、皆で考える機会を設定し、仲間づくり・絆づくりに努めるとともに、家庭でも話合いの機会をもつよう呼びかける。

### 【生徒指導の重点】

- 学級経営の充実
  - ・ 個を生かす学級経営と仲間づくり
  - ・ 学級の課題を情報公開し、全職員で共有
- 教育相談の充実
  - ・ 保護者対象の教育相談の実施
  - ・ チームでの対応(児童支援加配、養護教諭等)
  - ・ SC、SSWとの連携
- 「いじめ問題を考える週間」の取組充実
  - ・ アンケート(「学校楽しい」と等)の実施、授業実践
- 道徳教育の充実
  - ・ 道徳の時間の指導方法改善(「みはたの心」継承)
- 読書指導の充実
  - ・ 朝の読書タイム(週2回)
  - ・ 読書旬間の取組
- 人権教育の充実
  - ・ 年3回の人権旬間(標語・ポスター・カレンダー等作成、全学級での実践授業)、人権教室(全学年)
- 異年齢集団活動の充実
  - ・ 縦割り班活動(全校レクリエーションやひまわりタイム)の実施
- 情報モラル教育の充実
  - ・ みはたの時間に「ネットいじめ等の情報モラルに関する授業実践」
  - ・ SNSチェックシートの活用

### 【年間計画】

月	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	児童会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4	「いじめ問題を考える週間」の設定	(県)いじめアンケート	道徳・学活:いじめ問題関連単元設定	1年生を迎える会	各教科・指導計画の確認	家庭訪問(～5月)	学校基本方針の確認
5	「第1回校内人権旬間」の設定	見つめる日のアンケート		いじめ撲滅宣言採択		教育面談	
6						教育面談	
7	取組評価アンケート・学校評価			人権ポスター作成	学級PTAでの協議		人権同和教育研修 生活のきまり見直し 事例研修
8							
9	「いじめ問題を考える週間」の設定	(県)いじめアンケート	道徳・学活:いじめ問題関連単元設定		携帯・ネット利用実態調査	教育面談	
10		「学校楽しい」との活用				教育面談	
11						教育面談	
12	「第2回校内人権旬間」の設定	見つめる日のアンケート	人権集会(全児童)	人権標語作成	学級PTAでの協議	教育面談	小中連携合同研修会 人権同和教育研修
	取組評価アンケート・学校評価	SNSチェックシート活用	人権教室(3年・5年)		PTA総務部主催研修	教育面談	
1	「いじめ問題を考える週間」の設定	「学校楽しい」との活用	道徳・学活:いじめ問題関連単元設定		フィルタリング設定調査	教育面談	
2	「第3回校内人権旬間」の設定	見つめる日のアンケート	人権教室(1年)			教育面談	人権同和教育レポート研修
	学校教育アンケート(保護者・児童)	学校生活アンケート					
3	取組評価アンケート・学校評価			6年生を送る会		教育面談	